スパイ撃滅（1942）

メディア 映画　アニメ
ジャンル
製作国　日本
色彩　B&W
時間　12分
初公開日 1942/07/16

【解説】
　太平洋戦争中に製作された国策アニメ映画の一本で、国内のスパイ活動の防止を訴求した作品。
　ここはアメリカとイギリスの洋上会議の場。時の元首ルーズベルトとチャーチルの間では、何か密談が交わされていた。やがてアメリカ本土の飛行場から、ひそかに日本に飛行機が飛来。落下傘で降下したのは、日本人にまぎれる男女3人のスパイだった。彼らの行動に不審を抱いた平凡な日本人・大和一家の面々は、飼っているニワトリや犬までも協力して、敵のスパイ活動を妨害しようとするが……。
　防諜協会の指導のもと製作された作品で、劇中に登場する3人のスパイは当時の国策スローガン「鬼畜米英」のとおりに、角が生えている。作画、撮影、演出を担当したのは、戦後の東映動画（東映アニメーション）作品などでも活躍の山本早苗（善次郎）。

【クレジット】
演出　山本早苗
撮影　山本早苗

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.